## 令和8年度 松山市会計年度任用職員(フルタイム心理判定員)採用試験申込書

裏面の注意事項等に注意して記入してください。

写真欄	(フリカ゛ナ)		□男 	受験番号(記入不要)			
(注) ・申込みの際に写真を貼ること。 ・写真は、申込前 6 箇月以内に 撮影したもの(上半身、脱帽、 正面向き、縦 4.5cm×横 3.5cm程度) ・写真の裏に申込者の氏名を記	氏 名		□女 □非選択	試験区分 フルタイル	<b>公心理判定員</b>		
入してから貼ること。	<b>生年月日</b> 昭和・平成	年 月 日生	: ( 歳)				
●現住所(試験結果送付会 〒	先住所) 						
自宅電話( )	_	携帯電	話	_	_		
メールアト"レス							
●学歴 (最近のものを上	段から順に4つまる	<b>で</b> 記入してください。)					
学校名	学 部 学 科	所在地 (市区町村までで可)	期	間	該当を ○で囲む。		
(最終)				年 月から 年 月まで	卒業 ・卒業見込・ 中退		
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 中退 その他( )		
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 中退 その他( )		
				年 月から 年 月まで	卒業 ・ 中退 その他( )		

● 職歴 (今までの職歴(おおむね3箇月以上のものに限る。)について、**最近のものを上段から順に**記入してください。職歴がない場合は、記入欄に斜線を引いてください。)

勤務先 (部課まで詳しく)	所在地 (市区町村まで記入)	在職期間			職務内容	雇用形態 (正社員・臨時 ・アルバイト等)		
		S·H·R	年	月から				
		S·H·R	年	月まで				
		S·H·R	年	月から				
		S·H·R	年	月まで				
		S·H·R	年	月から				
		S·H·R	年	月まで				
		S·H·R	年	月から				
		S·H·R	年	月まで				
		S·H·R	年	月から				
		S·H·R	年	月まで				

● <b>資格・免許</b> (採用時にB	以得見込みのもの	Dを含∂	みます。	)					
	S·H·R	年	月			S·H·	R	年	月
	S·H·R	年	月			S·H·	R	年	月
	.i								
 ●アピールしたいこと									
_									
	 > L=1-Ø辛	a							
●採用された場合に職場 <sup>も</sup>	ア上可に留息	• <b>四</b> C烷	憩して	はしいこと	_				
●採用された場合に通勤(	こ使用できる	交通月	<b>那</b> 具	(該当する <i>ŧ</i>	5の全てを3	チェックしてく	ください	/۱。)	
□ 自転車 □ 原付 [	□ バイク □	自動	車	] 公共交通	<b>通機関</b>				
□ その他 (									)
●パソコンの基本操作に	ーーーーー ついて選択し <sup>・</sup>	てくか	ぎさい	<b>。</b> (いずれカ	いをチェック	クしてください	ر۱ <sub>。</sub> )		
パソコンで文書作成(い				•					
□ 操作できる									
□ 操作できない									
<b>● 欠格条項</b> (次のそれぞれ	について該当の	有無を	と○で囲	1んでくださ	٧١。)				
拘禁刑以上の刑に処せられ くなるまでの者	1、その執行を	を終わ	るまで	で又はその	執行を受け	ることがな	有	٠	無
松山市職員として懲戒免	哉の処分を受!	ナ、当	該処分	かの日から	2年を経過	しない者	有	•	無
人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第60条から第63 条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者					有	•	無		
日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で 破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者					有	•	無		
平成11年改正前の民法原因とするものを除く。)		準禁治	治産の!	宣告を受け	ている者(	心神耗弱を	有	•	無
●この採用試験を知った	きっかけ (記	亥当する	るもの <b>á</b>	èてに図して	ください。)	※複数回答可	J		
□ 松山市ホームページ	; □ ハロー:	フーク	7						
□ その他 (									)
〈注意事項等〉									

黒のインク又はボールペンを使用し、必ず自筆で記入すること。 数字は算用数字を使用すること。 記載内容に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。